



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 田中 武
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 門前 庄次郎
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会報委員長 田中 正躬



猿と犬 馳星周

<会長の時間>

こうして莫大な建設資金を投入して、飛騨の峻険な山岳地帯に鉄道を開通するという国家的な大事業が開始されました。表日本の東海道線と裏日本の北陸線とを連結する経済上、軍事上の重要路線であるため『工期を短縮して開通させよ』との大号令が発せられたのは、地元にとっては歓迎すべきことでしたが、工事は予想以上に難航したのであります。



高山線のほうは、岐阜～太田間は平坦地で工事もさほど問題ありませんでしたが、その以北、特に美濃地方と飛騨地方の接点である金山～下呂間が難工事でした。飛騨川沿いの中山七里という景勝地も、鉄道の建設にとっては地形の険阻な難所で、トンネルと鉄橋の連続工事、焼石～下呂間の 2.3k だけで工費 (3,948,000 余円) を費やし 1k 当たり (171,600 円) もかかってしまったのです。ちなみに、昭和七年当時の労働賃金は一人前の男子で一日/六十銭、白米が一俵/ (60 疋) 六円六十銭、飲食店で鮎子一本/十八銭、ビール一本/四十銭という相場でした。

<幹事報告>

◎RI 会員表彰担当チームより

- ・新会員推薦者
レベル Blue 認証ピン
田邊さん推薦者
古橋 直彦 氏へ



◎台北東海ロータリークラブより

- ・台北東海ロータリークラブ創立 20 周年記念式典のご案内
日時 4 月 24 日 (金) 受付 17 時 30 分 開始 18 時
場所 六福皇宮 (ウェスティンホテル) 地下 3 F 永福庁
- ・歓迎ゴルフ
日時 4 月 24 日 (金) 集合 6 時 20 分 スタート 7 時
場所 美麗華ゴルフ
- ・歓迎晩餐会
日時: 4 月 23 日 (木) 18 時開始
場所: ロイヤルホテル 3 階

◎ガバナー・ガバナーエレクトより

- ・国際ロータリー第 2630 地区 2015 年地区協議会開催のご通知
日時 4 月 19 日 (日) 点鐘 12:00 終了 17:00
会場 鈴鹿医療科学大学・白子キャンパス
出席義務者 会長以外、次期幹事、次期会計、(H24.1.1 以降入会の) 新会員 等

◎ガバナー、地区新世代部門委員長、地区 IAC 小委員会委員長より

- ・教師部会開催のご案内
日時 5 月 17 日 (日) 受付 13:30 協議会 14:00~16:00
場所 四日市商工会議所 1F ホール
出席者 次期会長、次期 IAC 委員長、顧問教師

◎飛騨高山国際協会より

- ・平成 27 年度飛騨高山国際協会実務者連絡会議の開催について
日時 4 月 9 日 (木) 10:30~11:30
場所 高山市役所 4 階中会議室
議題 ・平成 26 年度事業報告、決算報告、役員改選について
平成 27 年度事業計画 (案)、予算 (案)

<例会変更>

- 高山 … 3 月 19 日 (木) は、ホテル高山アソシアリゾート に変更
- 高山中央 … 4 月 13 日 (月) は、軽スポーツ例会のため
飛騨高山グランドゴルフ倶楽部に変更

<受贈誌>

- 岐阜県環境生活部人権施策推進課長 (人権だより No. 60)、
ロータリー米山記念奨学会 (ハイライトよねやま 180)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	30 名	17 名	47 名	47 名	100.00%
本日	29 名	—	29 名	47 名	72.34%

<本日のプログラム> ロータリー情報委員会

副委員長 内田 幸洋

委員長の鍋島さんがお休みのため、本日は副委員長の私が担当させていただきます。

ロータリー情報委員会は、ロータリーについての知識等について、会員の方々に向け情報を提供するための委員会です。5 月には復帰した鍋島さんの音頭取りで、新入会員にお声掛けをして F SM を開催する予定です。

本日の担当例会は、はじめに 47 代会長の斎藤さん、次に 44 代会長の阪下さんに、新会員向けのロータリーについての基礎知識をお話していただきます。



ロータリーに輝きを

例会報告

第47代会長 斎藤 章

本日は、ロータリー情報委員会よりお話をさせていただきます。本来、情報委員会としてのオリエンテーション（ファイアースイドミーティング）としての働きと外へ向っての情報発信があります。もちろん、雑誌・広報委員会がありますので主たる情報発信は同委員会にゆだねられるものと考えますが、ロータリー情報委員会としてももう少し活動の幅を広げていいのではないかと考えます。

当クラブは本年度創立50年となり、次年度に50周年が計画されています。実行委員会が目下計画の作成中であり、大筋がほぼ決まって参りました。更なる会員の協力を得て素晴らしい記念行事になりますよう祈念しています。

さて、当クラブの会員においてもロータリー情報に関してはよくご理解のことと思いますが、少し思う点も含めてお話できればと思います。

まず、当クラブの歴史と経過にふれさせていただきます。昭和30年11月の創立された高山クラブをスポンサークラブとして、昭和41年1月15日に創立されました。特別代表の平田誠二氏の元、24名のチャーターメンバーとして発足しました。日本国内で720番目でした。ちなみに高山ロータリークラブは169番目です。高山クラブは下呂ロータリークラブのスポンサークラブでもあり、下呂ロータリークラブは昭和36年4月創立で、414番目です。

当クラブはスポンサークラブとして平成3年5月に高山中央クラブの発足にこぎつきました。高山中央ロータリークラブは、特別代表を劔田豊市さんとして現在51名で構成されています。高山クラブは岐阜ロータリークラブをスポンサークラブとして発足し、現在38名です。当クラブも最高67名で構成された時もありますが、現在47名です。

さて、現状の分析と50周年記念事業もふまえて少しお話をさせていただきます。話があちこちと飛びますがよろしく願い致します。

第44代会長 阪下 六代

「知っておきたい
ロータリー情報」

1 ロータリーの定義 (A Definition of Rotary)

ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。

ロータリアンはそれぞれのクラブの会員であり、RCはRIの会員である。



2 クラブ役員 (Club Officers)

会長、会長エレクト、副会長、幹事、会計、会場監督 (SAA) の6役職で、このうち、副会長は、各クラブの定款により1名または数名となる。

なお、会長、会長エレクト、副会長は、当然に理事会のメンバーとなるが、幹事、会計、会場監督が理事になるのかは、各クラブの細則の定めるところに従う。

3 奉仕の四大部門 (Four Avenues of Service)

クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕及び国際奉仕を指す用語。

4 一業一人の会員制

(One man from each Classification Principle)

ロータリーの基本的特色の一つで、会員は現に従事している専門職務によって分類され、一業種から正会員1名という(報道機関、宗教、外交官を除く。)創立以来の会員制。

この制度は2001年の規定審議会により、10パーセント・ルールに変更となった。

5 10パーセント・ルール (Ten Percent Rule)

類似する事業もしくは同一法人、同一事業主の管理下にある事業を職業分類とする正会員の数は、当該クラブの正会員総数の10%を超えないことが望ましい。

クラブ創立時は、創立会員となる正会員の10%を超えてはならない。

6 ロータリー情報委員会 (Rotary Information Committee)

クラブのロータリー情報委員会は、全会員、特に新会員が、ロータリーを十分理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注がなければならない。

クラブのロータリー情報委員会は、幅広く広大な調整責務をもつ重要な高い地位におかれるものである。

したがって、ロータリー情報委員会には、考える最適任の人を任命しなければならない。

7 5人で1人の新会員計画 (Five for One Plan)

会員増強の1つとして、クラブ会員を5人ずつの幾つかの組に分け、各組ごとに5人で1人の新会員を獲得しようとするものをいう。

各グループは、可能な限り、新会員1名、比較的会員歴の長い人1名、元会長1名、理事または元理事1名と委員会委員長1名で編成、グループ毎に委員長と書記を決める。

8 ロータリーの特別月間 (Special Months in Rotary)

クラブだけでなく、ロータリアンひとりひとりがロータリーの活動に参加するよう強調するためにRI理事会が指定した月間。

すなわち、

8月 会員増強及び拡大月間

9月 新世代のための月間

10月 職業奉仕月間

11月 ロータリー財団月間

1月 ロータリー理解推進月間

2月 世界理解月間

3月 識字率向上月間

4月 雑誌月間

6月 ロータリー親睦活動月間

10月 米山月間 (日本のみ)

その特別月間が、2014年10月に催されたRI理事会で大き

例会報告

く変更され、新年度（2015年7月）から適用される。

新しい月間は次のとおりである。

- 8月 会員増強・拡大月間
- 9月 基本的教育と識字率向上月間
- 10月 経済と地域社会の発展月間
- 11月 ロータリー財団月間
- 12月 疾病予防と治療月間
- 1月 職業奉仕月間
- 2月 平和と紛争予防／紛争解決月間
- 3月 水と衛生月間
- 4月 母子の健康月間
- 5月 青少年奉仕月間
- 6月 ロータリー親睦活動月間

なお、10月の「米山月間」は、日本独自で定めた月間であるため、従来どおりで変更はない。

（以上は、「ロータリー情報マニュアル改訂版」及び8に限り、後半部分を「ロータリーの友：2015年2月号38頁」によった。）

付録

1 小さくなったクラブの規模

日本のロータリークラブの1クラブ当たりの会員数も大きく違ってきている。

2014年の7月末のクラブ数は2,276であるが、1983年7月末のクラブ数は、1,588であった。

クラブ数が増えたということは、1クラブ当たりの会員数が減ったということを意味する。

現在、1クラブの平均会員数は、39.5人であるが、1983年当時は55.7人であった。

もう少し、詳しく見てみると、現在、10人以下のクラブが79、11～20人のクラブが386、20人以下のクラブが20.5%で、なんと全体の5分の1にもなる。

1983年当時は、10人以下が1、11～20人が22で、全体の1.5%にすぎなかった。反対に101人以上のクラブは、現在46、2.0%に対して、1983年は78、4.9%であった。

クラブの適正規模がどれくらいかは、クラブの事情によって異なるが、20人以下のクラブの割合が当時の14倍にもなっていること、これが、今、日本のロータリアンたちが元気を失っている、最も大きな理由なのではないかと思われる。

（ロータリーの友：2014年12月号42頁より）

我が高山西ロータリークラブが最も多い会員数を誇っていたのは、1993年7月1日当時の68名で、その時の幸せな会長は垂井博美、幹事は河野善男の各氏であった。

2 ニコニコボックスの最高年収の額

記録に残る限りで、我がクラブのニコニコボックス会計収入の最高金額は、1998-1999年の1,834,216円であった。

その年度のニコニコ委員長は沖下登志男氏であったが、病気のため年度半ばで休会されたため、同氏に代って荒川の雄副委員長が奮闘された。

次順位の金額は、2000-2001年の1,767,714円で、阪下六代委員長が追い込みをかけたが、7万円弱及ばなかった。

会員数も現在より15名前後多い、良き時代の話である。

<ニコニコボックス>

●田中 武さん、門前 庄次郎さん

先日8日日曜日のソフトミニバレーボール大会に参加いただいた皆様にはご苦勞様でした。大変いい試合ばかりでしたがあと一歩踏ん張れば午後の決勝リーグに行けるようになると思います。次回に期待します。鴻野社会奉仕委員長、段取りありがとうございます。夜の打ち上げも楽しかったです。また挾土さん、山下直哉さん、応援ありがとうございました。

●古橋 直彦さん

- ・本日、次年度の委員会名簿をお配り致しました。来年度は通常の委員会活動の外50周年の委員会でも皆様方にご協力頂く事になり負担をおかけする事となりますがご協力の程、宜しくお願い致します。
- ・明朝4時半、高山を出発し鈴鹿サーキットまで次年度会長予定者研修会（PETS）に行つて来ます。次年度委員長の方々には4月19日鈴鹿医療科学大学白子キャンパスで開催されます「ロータリー地区協議会」に出席頂く事となります。出発時間が早朝になりますが宜しくお付き合い願います。

●新田 敬義さん

3月20日は会員増強委員会の担当例会です。高山警察署の生活安全課長さんの卓話を計画しております。沢山の出席をお願いいたします。

●挾土 貞吉さん

8日のソフトミニバレーボール、選手の皆さんご苦勞様でした。勝っていたあの一勝を逃したのが残念です。新井君のハッスルプレーに感動しました。優勝するまでカンバって下さい。また応援に行きます

●中島 弘人さん

- ・本年4月からの岐阜県指定金融機関に向け3月16日に下呂、3月19日に飛騨古川店がOPENします。
- ・先日のソフトミニバレーボール大会は3敗で予選敗退となりました。やはり練習は大切です。何とか1勝目指して頑張りましょう。

●新井 典仁さん

3月8日にソフトミニバレーの大会に参加させて頂きました。張り切ってボールを取りに行きました所、審判台の支柱に顔面から激突しケガをしてしまいました。沢山の皆様にご迷惑をおかけしました事をお詫び申し上げますと同時に、病院へ連れて行って下さった田中会長、止血して下さい下さった下屋さん、歯を診て下さった山下直哉さんをはじめ介抱して下さい下さった皆様、ご心配して下さい下さった皆様から感謝申し上げます。ありがとうございました。キズの方は順調に回復しております。

例会報告

第63回高山西ロータリークラブ杯争奪 高山市ソフトミニバレーボール大会

3月8日(日)、第63回となる高山西ロータリークラブ杯争奪高山市ソフトミニバレーボール大会が、飛騨高山ビックアリーナにて開催されました。



ロータリーに輝きを